

職員紹介

現在の主な業務

ラジオや新聞、ソーシャルメディアなどを活用した幅広い広報に携わっています。YouTubeでは本格的な撮影や編集、記者会見のライブ配信などを行い、県民の皆さまに県政情報を発信しています。

青森県職員を志望した理由は？

青森に対する深い愛が一番の志望理由です。就職を機に県外に出た友人たちも青森愛が非常に強く、将来は青森へのリターンを強く望んでいます。そのような想いを抱く方々が安心して戻ってこられる、住みたいと思えるような環境を整えたいと強く感じ、志望しました。

やりがいを感じるときは？

青森県知事の新時代ちゃんねる A-Tube のチャンネル登録者数が1万人を超えたときに、達成感を感じました。また、自分の作成した動画が、一人でも多くの方に視聴されることに非常にやりがいを感じます。



行政

総務部
広報広聴課

相澤 路久
Aizawa Roku

令和6年度採用



教育事務

八戸工業高等学校

白濱 梨央
Shirahama Rio

令和6年度採用



現在の主な業務

卒業生や在校生の各種証明書の発行や文書管理、実習費、先生方の出張の旅費の請求に係る業務を担当しています。まだまだ力不足な部分がたくさんありますが、先輩に助けられながら日々の業務に取り組むことができます。

休日の過ごし方は？

友達と出かけたり、自分の好きなことをしています。リフレッシュをして、また1週間頑張ろう!という気持ちで業務に励んでいます。

青森県職員を目指す方へのメッセージ

青森県は豊かな自然と文化を持つ地域であり、青森県の発展に貢献できる職員の役割はとて大きくなってきていると思います。

自分のスキルを活かし、前向きに色々なことに取り組んでいてください!応援しています!!



行政

経済産業部
企業立地・創出課



皆さんと様々な新たなことにチャレンジしていきたいです。ともに青森県を盛り上げていきましょう！

古川 保菜実
Kogawa Honami
平成29年度採用

現在の主な業務

創業・起業支援に関する業務に携わっており、中でも若者や女性のUIターン創業や起業に関する事業を主に担当しています。創業希望者・創業後間もない方々を対象に、セミナーや交流イベント等を県内外で開催しました。

業務を通じて、 こんな青森県づくりを目指したい！

現在、若者や女性の県外流出による人口減少が課題となっています。業務を通して、若者や女性にとって「創業・起業」が人生の選択肢の一つとなり、さらに青森でチャレンジしたいと思える環境を作ること、青森で活躍する若者や女性を増やしていきたいです。



経歴

H29～ 農林水産部 農村整備課
H31～ 三八地域県民局 地域健康福祉部
R4～ 東京事務所 企業誘致課
R6～ 現所属

とある1日の スケジュール

8:30 業務開始、メールチェック
9:00 県外での創業・起業イベントのチラシ校正
10:00 業者と県外での創業・起業イベントについて打合せ
12:00 昼休み
13:00 県外での創業・起業イベントの周知用のHP作成
14:00 課内打合せ用資料作成
16:00 翌日の県内での創業・起業少人数交流会の資料準備
17:15 業務終了



心理

東青地域県民局
地域健康福祉部

現在の主な業務

県内に6か所ある児童相談所には、児童福祉司・児童心理司が勤務し、虐待・障がい・非行など18歳未満のこどもに関する相談を受け、問題解決に向けた援助を行っています。児童心理司は心理検査や面接を通して直接こどもと関わり、必要な支援をアセスメントしています。

仕事をする上で 大事にしていることは？

こども一人ひとりと向き合うことです。こどもによって性格や特性、家庭環境、児童相談所に来所した理由は様々です。そのため、こどもと面接する際はその子の現状を把握し、問題解決に必要な支援は何なのかを常に考えながら接することを心掛けています。



根川 三奈
Negawa Mina
令和6年度採用



福祉

三八地域県民局
地域健康福祉部

現在の主な業務

こどもの養育相談、児童虐待対応、障がい相談などの業務のほか、関係機関との連絡調整や家庭訪問、施設入所児童との面接などが日々の業務です。対人援助業務なので、決まった答えはなく、一人ひとりに寄り添った支援を心掛けることが大切です。

達成感を感じるときは？

相談支援を通して、お子さんやご家族から「ありがとう」と言ってもらえることが何よりも励みになります。また、自分が行った支援によって、家族関係がより良いかたちで再形成した場面では大きな達成感を感じます。



奥谷 奎太
Okuya Keita
平成30年度採用



経歴

H30～ 児童自立支援施設
子ども自立センターみらい
R3～ 東青地域県民局 地域健康福祉部
R6～ 現所属

現在の主な業務

水稲などの土地利用型作物の生産指導やスマート農業に関すること、若手農業者の団体に関すること、補助金事業を担当しており、先輩の力を借りながら業務を行っています。

仕事をする上で心掛けていることは？



常に考え、学ぶことを心掛けています。自分の担当している作物以外の研修や調査にも積極的に参加し、広い知識を得ることで青森県の農林水産業に対する総合的な理解を深め、自分のスキルアップを図ることを意識しています。



農学

三八地域県民局
地域農林水産部

玉川 央裕
Tamakawa Osuke
令和6年度採用



水産

農林水産部
水産振興課

工藤 智哉
Kudo Tomoya
令和5年度採用



現在の主な業務

「青森県漁業士会」を担当しています。漁業士は、地域漁業を担う中核的漁業者として、知事が認定する優れた漁業者です。

現場の意識を捉えられるよう、漁業士の皆さんと丁寧に對話しながら、水産教室や研修会等の企画・開催、他県漁業士との交流の調整などに取り組んでいます。

仕事をする上で心掛けていることは？

水産職には、水産資源の管理や漁業の許可・取締、水産物の販売促進など様々な業務があります。どの業務においても、社会や自然環境の変化に対応していく必要があり、「やるべきこと」が変わっていきます。小さなことでも、今までと同じで良いかどうか、自分なりに考え、柔軟に対応できるように努めていきたいです。

経歴

R5～ 現所属



林業

農林水産部
林政課



林業職は、自然にふれあえる、やりがいがある仕事です。一緒に青森県の森林・林業を盛り上げていきましょう！

菅原 俊哉
Sugawara Toshiya
平成28年度採用

現在の主な業務

青森県の林道整備に関する業務を担当しています。効率的な林業を行う上で、基盤となる林道の開設や大雨等により林道に被害が発生した際には、復旧するための指導等を行っています。

業務を通じて、こんな青森県づくりを目指したい！

森林は、多くの役割を担っており、私たちの生活を支えています。近年では、土砂災害や地球温暖化の防止をはじめとする森林の有する多面的機能の発揮、スギ花粉発生源対策など森林に対する関心が高まっています。いつの時代も人々の豊かな生活を支えることができる青森県の森林づくりを目指しています。



とある1日のスケジュール

- 8:30 業務開始、メールチェック
- 9:00 課内打合せ、資料作成
- 10:00 県民局と林道事業計画について打合せ
- 12:00 昼休み
- 12:45 林道事業の現場確認
- 16:00 現場確認資料作成
- 17:00 業務終了

経歴

H28～ 西北地域県民局 地域農林水産部
H31～ 三八地域県民局 地域農林水産部
R5～ 現所属



畜産

東青地域県民局
地域農林水産部



青森県の畜産業を盛り上げていきましょう！
一緒に働ける日を楽しみにしています。

山田 瑞希
Yamada Mizuki
平成30年度採用

現在の主な業務

肉用牛(黒毛和種・日本短角種)や
中小家畜(養豚・養鶏)、養蜂の振興
に関する業務を担当しています。デスク
ワークだけでなく、現場で生産者の
皆さんと直接お話をすることが多い
です。

仕事をする上で 心掛けていることは？

生産者の皆さんとの信頼関係を築
くために、積極的に現地に足を運び、
コミュニケーションをとることを心掛け
ています。些細な会話の中には生産者
の皆さんの悩みや不安などのヒントが
隠れているので、視野
を広げて相手の話を
しっかりと聞くことを
意識しています。



とある1日の スケジュール

8:30 朝礼、業務開始、メールチェック
10:00 畜産農家巡回
12:00 昼休み
13:30 飼料作物現地調査
15:30 帰庁、資料整理
17:15 業務終了

経歴

H30～ 上北地域県民局 地域農林水産部
R3～ 農林水産部 畜産課
R6～ 現所属



化学

環境エネルギー部
環境保全課

現在の主な業務

かつて公害の原因となった光化学ス
モッグなどの大気汚染物質の常時監視
測定や、下水道が整備されていない地域
で汚水を処理する浄化槽の普及・啓発
を行うなど、生活環境・自然環境の保全
に関する業務を行っています。

仕事をする上で心掛けていることは？

常に県民の皆さんの視点に立ち、私た
ちが何を求められているのかを考えな
がら業務を行うことを意識しています。
また、業務内容が幅広いため、少しでも
分からないことは必ず調べた上で行動
すること、上司や同僚と協力して業務に
取り組むことを心掛けています。

経歴

H31～ 中南地域県民局 環境管理部
R3～ 原子力センター
R5～ 現所属



藤田 訓士
Fujita Satoshi
平成31年度採用



設備(機械)

中南地域県民局
地域整備部



鎌田 暢祐
Kamada Yosuke
令和6年度採用
(社会人枠)

現在の主な業務

岩木川浄化センター等の設備修繕を
担当しています。修繕の設計書を作成
し、業者と契約後は絶えず協議ながら
工事を監督することで、円滑な下水道
運営を確保する重要な仕事です。華や
かではない地味な仕事かもしれませんが、生活インフラ面から県民の生活を守
るとてもやりがいのある仕事です。

民間から青森県職員への転職を 考えたきっかけは？

前職では高速道路関連会社に勤務
していましたが、東北内での異動があり
10年ほど青森県を離れていました。
いずれは地元で生活インフラに携わる
仕事がしたいと漠然と考えて
いたところ、県職員採用
試験の存在を知り、受験に
至りました。





総合土木

県土整備部
道路課



県職員の仕事は幅広く、自分のやりたいことにチャレンジできる環境があります。青森県で一緒に働く際には、私も頼られる先輩職員になれるよう頑張ります。

張間 遍

Harima Amane

令和6年度採用

現在の主な業務

道路事業を行うための予算要望や、県庁内外からの調査・照会のとりまとめのほか、道路事業に関わる広報等を担当しています。現在は第二みちのく有料道路のETC利用開始に向けたYouTube配信等の広報活動も行っています。

青森県職員を志望した理由は？

建設関係の仕事をしている祖父の影響もあり、幼い頃から土木関係の仕事に関心がありました。県土整備部のインターンシップに参加した際、道路の整備が医療や第一次産業など、分野を横断して大きな影響を与えることを知り、これまで学んできた土木の知識を活かして地元である青森県に貢献したいと考えました。

やりがいを感じるときは？

企画グループは、道路課が行っていることの全体像を把握できることです。現場に行くことは少ないですが、業務を通じて社会を支えることに携わっていることを実感しています。自分の業務が県民の生活にどのように関わっているかを考える過程で、知識と出来ることを増やしていくことに成長とやりがいを感じています。

学生時代にこれはやっておいてよかったと思うことは？

アルバイトです。様々な人と関わるきっかけになり、自分の立場がお客さんから店員になることで、違う角度から物事を考えられるようになりました。自分から社会に一歩踏み出した経験は必ず力になると思います。

現在の主な業務

市町村が実施する住宅・ブロック塀耐震事業に対する補助金関連業務や相談、耐震事業の広報活動を行っています。また、地震発生時に建築物について危険度を判定する、被災建築物応急危険度判定士の講習会等の開催を担当しています。

仕事をする上で心掛けていること・大事にしていることは？

周囲とのコミュニケーションや「報告・連絡・相談」が大事だと考えています。また、相談者の方々と接する際は、相手の立場になり、何に悩まれているのかを一緒に考える姿勢を心掛けています。プライベートとの棲み分けも大切なので、休日は家で過ごしたり、友人と出掛けることでリフレッシュしています。



建築

県土整備部
建築住宅課

中谷 有沙

Nakaya Arisa

令和2年度採用



県土整備部の

研修プログラム

県土整備部では、技術職員に対する独自の研修プログラムを用意しています。土木系学科等の卒業を問わず、入庁後に土木系公務員として必要な技術力や課題解決力を身につけることが可能です。

新採用職員特別研修
道路事業一般研修
河川事業一般研修
港湾・空港事業一般研修
都市計画研修

など

この他、
実務に応じた
選択研修や階層別
研修を用意して
います。



【県土整備部キャリア NAVI】

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/aomori-kendo-careernavi.html>

